

小松市民病院電子カルテシステム 更新に係る情報提供依頼書（RFI）

令和 6 年 11 月

目次

1	概要と目的	1
(1)	当院電子カルテシステムの概要	1
(2)	本情報提供依頼の目的	1
2	電子カルテシステム更新にあたっての基本的な考え方	1
3	情報提供にあたっての前提と留意事項	2
(1)	機能要件・帳票要件	2
(2)	データ件数	2
(3)	データ連携	2
(4)	サーバー設置個所について	2
(5)	既設資源の利用について	3
(6)	クライアント PC 設置台数	3
(7)	プリンター設置台数	5
(8)	周辺機器	5
(9)	構築期間	5
4	情報提供依頼内容	6
(1)	経費について	6
(2)	費用項目	6
(3)	提案パッケージの機能について	7
(4)	帳票について	7
(5)	ハードウェア／ソフトウェア構成等について	7
(6)	IT インフラについて	8
(7)	クライアント OS 及びサーバーOS について	8
(8)	移行に関する考え方について	8
(9)	開発スケジュールについて	9
(10)	提案パッケージのバージョンアップ等の考え方について	9
(11)	ネットワークセキュリティ及び情報漏洩対策等について	9
(12)	医療施設の災害対応のための事業継続計画（BCP）について	9
(13)	追加システムについて	9
(14)	その他依頼事項	10
5	先進的情報提供依頼（先進的ソリューション等の活用イメージ）	10
6	記載要領	11
7	貴社に貸与する情報	12
8	特記事項	12
9	実施期間	13
10	資料の提出先及び連絡先	13

1 概要と目的

(1) 当院電子カルテシステムの概要

当院においては、過去、オーダーリングシステムと医事会計システムのみで運用されていた医療情報システムについて、平成 18 年度に電子カルテシステムを導入する等、段階的にシステムの拡充を行ってきました。その後も、医療技術／ICT 技術の進歩に歩調を合わせ、業務の効率化・省力化を行ってきました。

この度、現用の電子カルテシステム導入ベンダーより、現在の電子カルテシステム（NEC 社製 MegaOakHR）に対する提供の終了、保守サービスの終了が通知されたことにより、同システムを、ハードウェアのみ更新を行い、継続して使用してきたものの、令和 7 年度に保守 6 年目満了を迎え、ハードウェア的な使用期限から更新を計画するに際し、次期電子カルテシステムについては、従前の電子カルテシステム以外のパッケージシステムへと、変更を行わなければならない状態となりました。

現在使用している電子カルテシステムは、パッケージシステムをベースとして、導入ベンダーが当院用にカスタマイズを行ったものですが、導入時、またはそれ以降に、従前からの運用を維持させるため、また、当院独自の運用をシステムで行うために、度重なるカスタマイズを行った結果、標準的なパッケージシステムを離れ、当院独自のものとなっています。

多数のカスタマイズは、パッケージシステムの機能追加／更新及び、法改正等に対するコストを高くし、拡張性を低めるものであり、近年における急速な情報化の中で、新たなシステム活用の方法や技術への対応、業務の標準化が求められているなかで、障害となっています。

(2) 本情報提供依頼の目的

これらの問題を解決するために、電子カルテシステム全体を見直し、効率の良いシステム群に再編し、合わせて業務内容や運用方法等の見直しを行うことで、標準的で先進的なシステムをノンカスタマイズで令和 7 年度中に導入することが目的です。

本情報提供依頼は、電子カルテシステムの標準機能や、これまでに確認している現状の課題・問題のノンカスタマイズでの対応状況、当院が求める機能の実現方法、電子カルテシステム再構築における費用などの情報を収集し、併せて事業者等からの積極的な提案を求めるために依頼を行うものです。

2 電子カルテシステム更新にあたっての基本的な考え方

- (1) 今後の情報システム化動向、ICT 技術の動向、予定／予想される制度改正等を踏まえ、電子カルテシステムの更新を実施します。
- (2) 情報招請（RFI）により事業者等から情報を収集し、電子カルテシステム更新の参考とします。
- (3) 導入一時経費の低減及び運用開始後の機能追加バージョンアップ、制度改正等への対応から、可能な限りカスタマイズを抑制し、パッケージの標準機能で運用します。

- (4) 外部との連携については「別紙 3_システム間連携一覧」を参考に、想定される連携内容を貴社にて提示の上、費用見積りを行ってください。次期電子カルテシステム更新に必要な部門システムとの連携部分の更新については、部門システムベンダーの取りまとめ、契約責任を担うことを想定しており、その前提で見積りを行ってください。

3 情報提供にあたっての前提と留意事項

(1) 機能要件・帳票要件

「別紙 1_機能一覧」および「別紙 2_帳票一覧」に記載の内容を満たす事を前提として情報提供願います。

(2) データ件数

「別紙 4_現在のデータ件数（参考）」に記載の内容を参考に、現行の運用が満足する事を前提とし、人口 10 万人規模の病床数 340 床を有する地域中核病院（内、一般 300、精神 26、結核 10、感染症 4）で、診療が継続可能な過去データを参照可能で、かつ、将来的に 10 年程度のデータについて、電子カルテシステムとして登録可能なシステム環境を想定して情報提供願います。

(3) データ連携

今回導入するパッケージシステム間の連携が、リアルタイム連携できることを前提として情報提供願います。

(4) サーバー設置個所について

ア サーバー設置個所については、将来的な本院の建て替えに柔軟に対応するため、小松市が有する光ファイバー網（公共ネットワーク網）を利用可能で、かつ、データセンターとしての機能を有する小松市内の施設においてハウジングを行う予定ですので、そのことを念頭に情報提供願います。

イ 具体的には、以下のようなことが考えられます。

(ア) データセンターが電源設備（CVCF 及び発電機）を備えているため、データセンター側に設置するサーバー等に対する UPS は不要です。ただし、本院側に設置を予定するもので、一般的に UPS を要するものについては、UPS を必要とします。

(イ) 毎年の検査停電時の対応が簡便になります。

(ウ) 新たに本院を建築し移転を行う際にも、今の建物と同じようにネットワークを構築しておくことで、移転前／移転後の建物で同時にシステムに接続できるようになります。

(エ) サーバー構築時はデータセンター側での作業が主となり、システム構築時はサーバー側へのリモート接続が主になると想定していますが、当院以外からの貴社施設より接続することも必要に応じて念頭に置いたうえで、接続に必要な費用を調達範囲に含めてください。当院からの接続については、後述エのとおり光ケーブルを介したネットワークを別途構築する予定です。

ウ データセンター利用に係る費用を算出するための諸元は資料として情報提供をお願いするものですが、データセンター利用に係る費用そのものは調達範囲に含めないものとします。

エ データセンターへのハウジングに要する費用（作業費・データセンター内で使用する各種ケーブル等の敷設等）については調達範囲に含めるものとします。なお、データセンターと当院の間の光ケーブル接続については、光ケーブルにおける両拠点末端のメディアコンバーター機器による接続迄を別途当院で行うため、調達範囲に含めないものとします。

(5) 既設資源の利用について

ア 令和6年2月より利用を開始している、現行の医事システム及び、電子カルテバックアップシステム（ランサムウェア対策としてクローン領域への二次バックアップを行うもの）については、導入直後のため継続利用を想定していますが、継続利用が困難である場合、これらについても更新の調達範囲に含めることも可能とします。

イ 更新する際には、医事システムを基に行っている統計や帳票についても継続的に利用可能とする提案をお願いします。実現方法については、システム内だけで完結しない場合、ODBC 接続による Access 等の利用等でも構いません。

(6) クライアント PC 設置台数

ア 調達範囲となるクライアント PC につきましては、以下の要件を前提に情報提供願います。

(ア) デスクトップ PC (440 台)

- a 形態は、ディスプレイ一体型または、ディスプレイの背面に取り付け可能な小型筐体を有したものとし、小型筐体の場合、ディスプレイの背面に取り付けた形で納品するものとする。
- b OS：Windows 11 であること。Pro 版や Enterprise 版等の選択は各社の端末運用の考え方に属するものとする。なお、クライアント PC は 6 年間の利用を念頭に置いている。
- c CPU：Intel 社製 Core i5（第 13 世代以降で、Raptor Lake の場合は CPU 不具合に対応が完了している／不要であるもの）以上の性能を有するもの。
- d メモリ：16GB（PC4-25600 以上の規格で、8GB×2 以上のデュアルチャネル構成であること）
- e SSD：256GB 以上で、PCIe、NVMe の要件を満たしていること。
- f 以下のインターフェースを有すること。
 - (a) USB ポート：Type-A を 4 ポート以上
 - (b) HDMI：1 ポート以上（ディスプレイ一体型の場合、後述(c)とどちらかを省略可）
 - (c) DisplayPort：1 ポート以上（ディスプレイ一体型の場合、前述(b)とどちらかを省略可）
 - (d) 有線 LAN：1000BASE-T の性能を有する RJ45 ポートを 1 ポート以上
- g USB 接続のマウスとテンキー付きキーボードを有すること。キーボードは小型で省スペースのものが望ましい。
- h ディスプレイは、23.8 インチ以上のサイズを有する IPS 液晶で、かつ、フル HD（1,920 × 1,080）以上の解像度であること。また、以下の入力ポートをそれぞれ 1 ポート以上有していること。
 - (a) HDMI ポート
 - (b) DisplayPort

- i 顔認証による二要素認証を行うために、必要となる Web カメラを有すること。内蔵以外の場合、USB 等で本体に接続され、ディスプレイ上部に設置可能で、容易に落下等しないものであること。
- j 光学ドライブは特に必要としないが、付属していても構わないものとする。
- k 各デスクトップ PC には、それぞれの電源をまとめるため、以下の機能を有する電源タップを備えていること。
 - (a) 1.5m～2m 程度の電源ケーブルを有すること。
 - (b) 単相 100V (15A・125V) の 3 個口を有すること。差込口のアース有無は問わない。
 - (c) 裏面にマグネットを有し、スチール面に貼り付けが可能であること。
 - (d) 電源ケーブルの先はスイングプラグで、かつ、トラッキング防止の配慮が為されているものであること。
 - (e) 参考品番：エレコム社 T-KM01-2320WH
- (i) ノート PC (190 台)
 - a 形態は、一般的な 15.6 型ノート型であること。
 - b OS：Windows 11 であること。Pro 版や Enterprise 版等の選択は各社の端末運用の考え方に属するものとする。なお、クライアント PC は 6 年間の利用を念頭に置いている。
 - c CPU：Intel 社製 Core i5 (第 13 世代以降で、Raptor Lake の場合は CPU 不具合に対応が完了している／不要であるもの) 以上の性能を有するもの。
 - d メモリ：16GB (PC4-25600 以上の規格で、8GB×2 以上のデュアルチャネル構成であること)
 - e SSD：256GB 以上で、PCIe、NVMe の要件を満たしていること。
 - f 以下のインターフェースを有すること。
 - (a) USB ポート：Type-A を 2 ポート以上
 - (b) HDMI：1 ポート以上
 - (c) 有線 LAN：1000BASE-T の性能を有する RJ45 ポートを 1 ポート以上
 - g Wi-Fi 6E に対応し、6GHz 帯での通信が可能であること。
 - h USB 接続のマウスを有すること。
 - i キーボードは本体に内蔵され、テンキーを有していること。
 - j ディスプレイは、15.6 インチのサイズを有する液晶画面を本体に有し、かつ、フル HD (1,920×1,080) 以上の解像度であること。
 - k 顔認証による二要素認証を行うために、必要となる Web カメラを内蔵すること。
 - l 光学ドライブは特に必要としないが、付属していても構わないものとする。
 - m 各ノート PC には、それぞれの電源をまとめるため、以下の機能を有する電源タップを備えていること。
 - (a) 1.5m～2m 程度の電源ケーブルを有すること。
 - (b) 単相 100V (15A・125V) の 3 個口を有すること。差込口のアース有無は問わない。
 - (c) 裏面にマグネットを有し、スチール面に貼り付けが可能であること。
 - (d) 電源ケーブルの先はスイングプラグで、かつ、トラッキング防止の配慮が為されているものであること。
 - (e) 参考品番：エレコム社 T-KM01-2320WH

n バッテリーは着脱式で、消耗品として交換可能なこと。バッテリー交換の費用については調達の範囲としないものとする。

イ 前項アで示したクライアント PC は、一般的な電子カルテ利用のための端末であり、部門システム用に独自にクライアントを要す場合には、それらを別途、調達の範囲に含んでください。

ウ クライアント PC は、厚生労働省による、「令和 6 年度版 医療機関におけるサイバーセキュリティ」内、2-(5)「セキュリティパッチ（最新ファームウェアや更新プログラム）を適用している。」を満たす状態を考慮したうえで情報提供願います。

(7) プリンター設置台数

ア 調達範囲となるプリンターにつきましては、以下の要件を前提に情報提供願います。

- (ア) A3 プリンター（10 台）
- (イ) A4 プリンター（120 台）
- (ウ) カラーA4 プリンター（2 台）
- (エ) カラーA3 プリンター（2 台）
- (オ) 入院患者用リストバンド用プリンター（4 台）
- (カ) 物品ラベルプリンター（3 台）

イ 各プリンターには、内蔵しているものとは別に、1 回分交換可能なトナー／ドラム等の消耗品を備えてください。

ウ トレイの数につきましては、提案いただく電子カルテシステムの運用に準じますが、現在の外来／病棟での利用状況は以下のとおりです。

- (ア) 外来
 - a 手差しトレイ
 - b A4 普通紙
 - c A4 検査ラベル
 - d A4 処方箋専用紙
 - e A5 普通紙（予約票として運用していますが、A4 に変更することでトレイ数の削減を検討しています。）
- (イ) 病棟
 - a 手差しトレイ
 - b A4 普通紙
 - c A4 検査ラベル
 - d A4 注射ラベル

(8) 周辺機器

その他、提案パッケージにて必要な周辺機器は、併せて提案をお願いします。

(9) 構築期間

ア 着手時期：令和 7 年 4 月（今年度末に入札を行う予定です。）

イ 次期電子カルテシステム稼働時期：令和 8 年 2 月（2 月 21 日～23 日の 3 連休にて切り替え予定です。何らかの理由により遅延が生じた場合、3 月 20 日～22 日の 3 連休が時点の候補日とな

ります。)

4 情報提供依頼内容

(1) 経費について

- ア 「様式 1_費用入力シート」に、導入経費と運用経費の各項目を記入してください。(各項目の内容は「(2) 費用項目」参照)
- イ 見積書を別途作成し提出してください。見積書は貴社様式で構いません。
- ウ いただきました内容を参考として予算要求を行いますので、必要となる費用はすべて記載した形をお願いします。

(2) 費用項目

ア 導入経費

(ア) 導入支援費

パッケージインストールおよび現地動作検証、パッケージ機能の業務主管課部門への説明と標準機能組込、テスト環境／研修環境／本番環境構築作業、操作権限設定作業、並行運用支援作業等導入作業にともなう基本的作業費

(イ) データ移行費

移行業務数およびデータ授受回数等に基づくデータ移行作業費

(ウ) カスタマイズ費

カスタマイズに要する費用の合計値

(エ) システム連携費

電子カルテシステムに連携する各システム(「別紙 3_システム概要」参照)と、電子カルテシステムを連携させるために必要な費用

(オ) 研修費

貴社が通常、電子カルテシステムを展開する際に十分に必要と考える、提案パッケージの業務数、研修実施回数等を考慮した研修費

(カ) 付帯作業費

プロジェクト推進のための工程会議等付帯作業に係る費用

ただし、導入支援作業、データ移行作業・カスタマイズ作業等の各作業の打合せ費は、各々の費用見積に含むものとします。

(キ) サーバー／ネットワーク構築費

サーバー及びネットワーク等の設定に係る費用

(ク) サーバー／ネットワーク物件費

ミドルウェアを含めたサーバー／ネットワーク等の機器調達に係る費用

(ケ) クライアント関係設定費

クライアント／プリンター等の設定及び、現地への展開に係る費用

(コ) クライアント関係物件費

サーバー／ネットワーク機器以外のクライアントやプリンター、周辺機器等の機器調達に

係る費用

(サ) 機器処分費

およそ同規模である現状の電子カルテシステムに係る更新後のクライアント／サーバー機器に係る処分費用

イ 運用経費

(ア) サーバー／ネットワーク保守費

サーバー／ネットワークの保守・維持管理に要する費用

(イ) ソフトウェア保守費

パッケージシステム・ソフトウェアに係る使用料・保守等に要する費用

(ウ) 電子カルテシステム定期アップデートに要する費用

電子カルテシステムを定期的にアップデートする為に要する費用

(エ) 運用支援費（あれば記載）

運用支援に係る SE 支援に要する費用

(3) 提案パッケージの機能について

ア 「様式 2_対応パッケージ名称」に、現行システムに対応する貴社提案のパッケージシステム名を提示してください。

イ 「別紙 1_機能一覧」に記載の機能要件について、実現方法を回答欄に明記してください。機能が無い場合や現行と異なる場合、その変更点や代替案について記載してください。

(4) 帳票について

「別紙 2_帳票一覧」に記載の帳票要件について、実現方法を回答欄に明記してください。帳票が無い場合や現行と異なる場合、その変更点や代替案について記載してください。

(5) ハードウェア／ソフトウェア構成等について

ア 貴社様式にて、ハードウェア／ソフトウェア構成等に関する以下項目についてご提示ください。提示の際には、ランサムウェア対策を有するバックアップ環境、開発環境等の構成も含めて提示ください。

イ サーバ等機器構成

貴社が提案するパッケージのサーバー等機器の構成（注：提案パッケージが複数システムの場合は各々の構成、パッケージ継続利用の場合は、機器更新予定の構成）を提示ください。

ウ ソフトウェア（システム）

前項のサーバー毎に搭載するソフトウェア（システム）一覧を記載してください。

エ クライアント PC

前述 3-(5)で示している当院の想定スペックを前提に、推奨スペックと最低スペックを提示ください。また、クライアント PC にソフトウェアが必要となる場合は、パソコン経費として提示ください。（貴社提案パッケージの全てが運用可能となる前提で提示のこと。）

オ その他ハードウェア

その他、ハードウェアにつきまして、システム毎に何が必要になるか提示ください。

(6) IT インフラについて

ア 「電子カルテシステム更新」の対象システムを構成する主要機器については、当院が別途契約を行うデータセンターに收容することを基本とします。

(ア) 小松市が有する光ケーブルが直接配線されているデータセンターであり、当院とは 10Gbps の速度を有するメディアコンバーターで接続された回線が正副あるものとします。

(イ) データセンターに係る費用及び、メディアコンバーターを含めての接続費用については、当院で別途算出を行うため、本情報提供依頼には含まないものとします。

(ウ) データセンターに対し、どれだけの資源が必要か、各ラックに搭載予定のユニット数と、VA 数について提示ください。なお、使用可能なラックのパターンは以下のとおりです。

- a 100V60A (6KVA／フルラック)
- b 100V40A (4KVA／フルラック)
- c 100V50A (3KVA／フルラック)
- d 100V20A (2KVA／フルラックないしハーフラック)

イ 「電子カルテシステム更新」の対象システムを構成する仮想化基盤およびネットワークについては、厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 第 6.0 版」等に準拠したセキュリティを確保し、構築・運用の効率化およびコスト最適化を図るものとします。経費およびハードウェア／ソフトウェア構成については、その前提のもと、仮想化基盤および仮想化基盤を收容するネットワーク機器を含めて提示ください。

(7) クライアント OS およびサーバー OS について

貴社様式にて、以下項目について提示ください。

(ア) クライアント PC に搭載する OS のアップデート（セキュリティ更新プログラム・品質更新プログラム等）およびバージョンアップについて、ご提案パッケージ毎に貴社のサポートの考え方、条件等を提示ください。（Windows11 におけるメジャーバージョンアップの受け入れ対応の可否についても明記してください。）

(イ) サーバーに搭載する OS のアップデート（セキュリティ更新プログラム・品質更新プログラム等）およびバージョンアップについて、ご提案パッケージ毎に貴社のサポートの考え方、条件等を提示ください。

(ウ) ウィルス対策とセキュリティソフトに関する考え方について提示ください。

(8) 移行に関する考え方について

貴社様式にて、以下項目について提示ください。

(ア) データ移行手順について、最終データセットアップを含めた標準的なデータ授受回数（移行回数）、概要図等を提示ください。ただし、既存構築業者指定のフォーマットにて受領し、それ以降のレイアウト変換やコード変換は貴社にて行うものとします。

(イ) データ移行を安心・安全・効率的に推進するための方策等を提案ください。

(ウ) 電子カルテシステムのデータについては三原則の担保を含めて提案ください。業務に支障が無いデータ移行の実現を求めており、現行システムベンダー側と作業範囲及び費用について調整を行うことを前提とします。

(エ) 外字の整理方法・移行方法について貴社の考え方を提示ください。現在は多少の外字を使用し

ていることが予想されます。

(9) 開発スケジュールについて

貴社様式にて、以下項目について提示ください。

- (ア) 当院が予定している構築期間を念頭に、貴社の「開発標準」に基づきマスタスケジュールを提案ください。マスタスケジュールであり業務システム別スケジュールは不要です。
- (イ) マスタスケジュール作成にあたって貴社の基本的な考え方（工程配分・推進方法・カスタマイズ作業の進め方・プロジェクト管理方法等）を提示ください。また、開発期間中に必要となる機器等設備の確保の考え方（当院が用意するもの・貴社が用意するもの等）を提示ください。

(10) 提案パッケージのバージョンアップ等の考え方について

貴社様式にて、提案パッケージごとに、以下項目について提示ください。

- ア パッケージ標準機能の機能改善／機能追加等および制度改正・法改正対応等でパッケージを強化あるいはバージョンアップする際の提供（価格面を含む）の考え方について提示ください。
- イ パッケージの強化／バージョンアップ等のタイミングおよびパッケージ機能が出荷された場合の現地適用作業について有償／無償等の考え方を提示ください。パッケージ使用料には保守料や適用費がどの程度含まれるのか等、併せて貴社の考え方を提示ください。

(11) ネットワークセキュリティおよび情報漏洩対策等について

貴社様式にて、ネットワークのセキュリティ強化および情報漏洩対策強化について有効な提案があれば提示願います。

(12) 医療施設の災害対応のための事業継続計画（BCP）について

貴社様式にて、厚生労働省「医療施設の災害対応のための事業継続計画（BCP）」を踏まえ、費用対効果の面から自治体情報システムの運用継続について貴社の考え方を提示ください。

(13) 追加システムについて

- ア 今回の更新に際し、以下の機能追加を予定していますので、こちらについても調達の範囲として提案願います。

(ア) 二要素認証システム

厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 第 6.0 版」の遵守事項として、令和 9 年時点で稼働していることが想定される医療情報システムについて、二要素認証が必須となるため、これに対応するためのシステムです。当院の想定は、顔認証とパスワードによるシングルサインオンシステムを利用するものとしています。したがって、全ての端末には顔認証のために必要なカメラを内蔵／外付けしているものとします。

(イ) グループウェア

院内でのコミュニケーションを簡便にするためのグループウェアを、アカウント数 800 を想定して導入予定です。電子決裁機能をこの中で使用し、ペーパーレスを推進していく予定です。

(ウ) インターネット仮想ブラウザ

電子カルテ系のネットワークはセキュリティのため、基本的に外部から閉じられた環境で運用されていますが、インターネットをリモート環境で安全に閲覧可能な仮想ブラウザを導入予定です。50 同時アクセスを想定しています。

(エ) 資産管理システム

Sky 株式会社 SKYSEA Client View（医療機関向けオプション有）を想定しています。同様の機能を有する他システムの提案でも構いません。

(オ) 医療機関用スマートフォンシステム

株式会社メドコム MEDCOM を想定しています。電子カルテシステムへの実施入力を行う PDA 端末としての機能と、PHS の代替として内線を利用できる機能、ナースコール連係ができる機能に加え、スタッフ間でのチャット等井による情報共有・連絡機能を有した、携帯回線網内での閉域網を利用したシステムの導入を、端末 100 台分で利用予定です。同様の機能を有する他システムの提案でも構いません。

(カ) データウェアハウス（DWH：Data Ware House）

当院では現在も Access 等 ODBC 接続で、電子カルテ内の情報を利用しているが、この窓口となるデータウェアハウスを導入し、引き続き、電子カルテ内の情報を利用可能とすることを想定しています。

(キ) 電子処方箋

当院では電子カルテシステム更新に際して、電子処方箋を導入予定です。利用する外来系端末は 100 台を想定しています。

イ また、当院の方針により、必須事項として、今回の電子カルテ更新では AI の活用を盛り込むこととしています。想定している利用方法は退院サマリーや診療情報提供書を作成する際、電子カルテ内の情報を利用した生成 AI（LLM）の活用等による職員（主に医師）の負荷軽減となります。貴社提案では、AI の活用をどのように行うのか、令和 6 年度中に提案可能な内容を具体的に提示ください。また、その実現に要する費用については、今回の提案に含むものとします。

(14) その他依頼事項

貴社様式にて、以下項目について提示ください。

(ア) 今回の電子カルテシステム更新では、先進的かつ拡張性の高いパッケージシステムの導入を目的としています。貴社提案システムの「先進的」および「拡張性」について記載のうえ、提案願います。

(イ) 提案パッケージシステム等の製品カタログを提供ください。

5 先進的情報提供依頼（先進的ソリューション等の活用イメージ）

(1) 本情報提供依頼では、電子カルテシステムの更新だけではなく、数年後の未来における先端技術を活用した提案を、別途、提示してください。

(2) 健康保険証として一体化するマイナンバーカードの活用についても、現在、国により決まっていること以外に独自の活用案があれば提示願います。

- (3) 先進的な提案の例として、電子カルテシステム更新の推進にあたって有効な技術動向、先進病院の事例、一部業務をリモート側で行うアウトソーシング化提案、提案パッケージに対する RPA/AI（ファイルサーバーと連携した RAG を備えたローカル LLM、画像読影支援等、今回導入を想定している医師の退院サマリー、診療情報提供書等の作成における電子カルテ情報の要約による AI の支援以外で）の活用、ペーパーレス化・省力化、患者サービスの向上等が挙げられます。
- (4) これらは、現段階で製品化・実用化されていないものでも構いません。大胆かつ積極的な提案をお願いします。
- (5) 提案の際には、各ソリューションの概要が分かる資料と、導入に要する費用の見込みを概算で提示願います。未来を見据えた内容ですので、費用の概算も難しい場合は、規模感が分かる形での提示（例：「恐らく数千万円」のような記載）でも構いません。これらは、「4 情報提供依頼内容」への回答とは別途に、各社の様式で提出してください。

6 記載要領

- (1) 様式を指定しているものは指定様式に記載願います。
- (2) 別紙 1_機能一覧・別紙 2_帳票一覧・様式 3_当院からの確認事項について
- ア 別紙 1_機能一覧について
- 各機能について、実現方法を回答欄のプルダウンメニューから選択してください。プルダウンメニュー以外の回答は無効とします。「パッケージ標準装備」以外の回答については、機能の変更点／代替案についても記載願います。
- イ 別紙 2_帳票一覧について
- 各帳票について、実現方法を回答欄のプルダウンメニューから選択してください。プルダウンメニュー以外の回答は無効とします。「標準で対応可」以外の回答については、備考欄に解決方法について記載願います。
- ウ 様式 3_当院からの確認事項について
- 院内の電子カルテシステム更新に係る各ワーキングチームから、今回の電子カルテ更新に際して提出のあった確認事項についての一覧です。貴社提案のなかで、どのようになっていくか回答欄に記載願います。
- (3) 用紙サイズは A4（原則縦 ただし、表／図等は横も可、またスケジュールや大きな表等については A3 でも可とします。）とし横書き、フォントは「MS P 明朝／MS 明朝／遊明朝のうちいずれかで 9 ポイント以上」で、かつ、「Microsoft Excel」もしくは「Microsoft Word」で読み込みおよび編集が可能な形式で作成願います。
- (4) ファイル形式は、提供するファイル形式と同じ形式での提出をお願いします。

- (5) 回答書等の納品は、CD-ROM（正・副 2 部）及び紙 1 部にてお願いします。
- (6) 回答書等のタイトルは以下のとおりとします。
- ア 「様式 1_費用入力シート」及び見積書
「小松市民病院 電子カルテシステム更新に係る情報提供依頼（RFI）（見積書）」
 - イ その他
「小松市民病院 電子カルテシステム更新に係る情報提供依頼（RFI）（回答）」

7 貴社に貸与する情報

- (1) 小松市基幹系システム更新に係る情報提供依頼(RFI)（本資料）
- (2) 様式 1_費用入力シート
- (3) 様式 2_対応パッケージ名称
- (4) 様式 3_当院からの確認事項
- (5) 様式 4_質問票
- (6) 別紙 1_機能一覧
- (7) 別紙 2_帳票一覧
- (8) 別紙 3_システム概要
- (9) 別紙 4_現在のデータ件数（参考）

8 特記事項

- (1) 本件は、当院の「電子カルテシステム更新」を検討する際の情報として利用します。
- (2) 本件は、事業者等の考え方、製品、技術、価格等の各種情報を得るための手段として実施しますので、今回の結果が「電子カルテシステム更新」に向けた実施の業者等選定において、評価の優劣に影響を与えることはありません。また、調達を実施する際の調達仕様となることを保証するものではないこと、および将来の発注を約束するものではありません。
- (3) 提供情報については、検討に関わる関係者のみが閲覧できるとし、提供者に断りなく、関係者以外（他の病院等）への配布はしません。

- (4) 提供いただいた情報・資料等は返却しません。
- (5) 提供いただいた情報に関して、プレゼンテーション等の実施予定はありませんが、後日改めてご説明をお願いする場合があります。
- (6) 本件の情報提供に必要となる費用は、提供者の負担でお願いします。

9 実施期間

(1) RFI 開始日

令和 6 年 11 月 15 日（金）

(2) 質疑応答期間

ア 受付期間：令和 6 年 11 月 15 日（金）～令和 6 年 11 月 29 日（金）17 時

イ 提出方法：「様式 4_質問票」に記入し、後述します「10 資料の提出先および連絡先」に記載の電子メールアドレス宛に電子メールにて送付してください。

ウ 質疑回答：令和 6 年 11 月 22 日（金）以降、電子メールにて送付します。

(3) RFI 提出期限

ア 「様式 1_費用入力シート」及び見積書

令和 6 年 12 月 16 日（月） 必着

イ 前述ア以外

令和 7 年 1 月 6 日（月） 必着

10 資料の提出先および連絡先

国民健康保険 小松市民病院 管理局 総務課

医療情報担当 主幹 南、主幹 上納

住所：〒923-8560 石川県小松市向本折町ホ 60 番地

電話：0761-22-7111

電子メール：jyouhou@hosp.komatsu.ishikawa.jp